

## 令和3年度岐阜大学教育学部公開講座 「スクールワイド PBS、初めの一步」

講師：近畿大学 准教授 大対香奈子氏

令和3年8月7日（土）13：30－15：30にZoom会議システムにより開催しました。  
岐阜県のみならず福岡、広島、大阪、東京等の全国から148名の参加者を得ました。



学校におけるポジティブ行動支援は、子どもの学びや社会性の向上に向けて、学校全体で取り組むエビデンスのあるアプローチです。今回は、日本におけるポジティブ行動を先導している大対先生を講師にお招きし、クラスで取り組めるポジティブ行動支援について学びました。ポジティブ行動支援では、問題となる行動ではなく、適切な行動に注目し、学校全体で育てます。そのために、先生方の「こんな子どもに育てて欲しい」や子どもたちの「こんな自分になりたい」という願いを、行動として具体化して共有し、その取り組みを見届け、認め合う仕組みをつくります。それによって、子どもが学びやすく、充実感がもてる学校になるだけでなく、先生方の効力感やチーム力も高まることをお示ししました。このようなPBSの概要と理論を学んだ上で、参加者が学級での実践計画を作成するワークを行いました。最後の質疑では、PBSの意義を周囲と共有すること、学校で既に行っている実践と重なること、管理職の立場からするとよいこと、叱るのではなく認めることへの視点転換などがだされました。多くの皆様と子どもを育て、教員がその成果を実感するためのエビデンスを共有できたことに深く感謝します。